

秘
存

第九師團經理部

衣糧科附部員以下行動一覽表

自昭和十二年十二月十八日至昭和十三年一月三十一日間

—4—

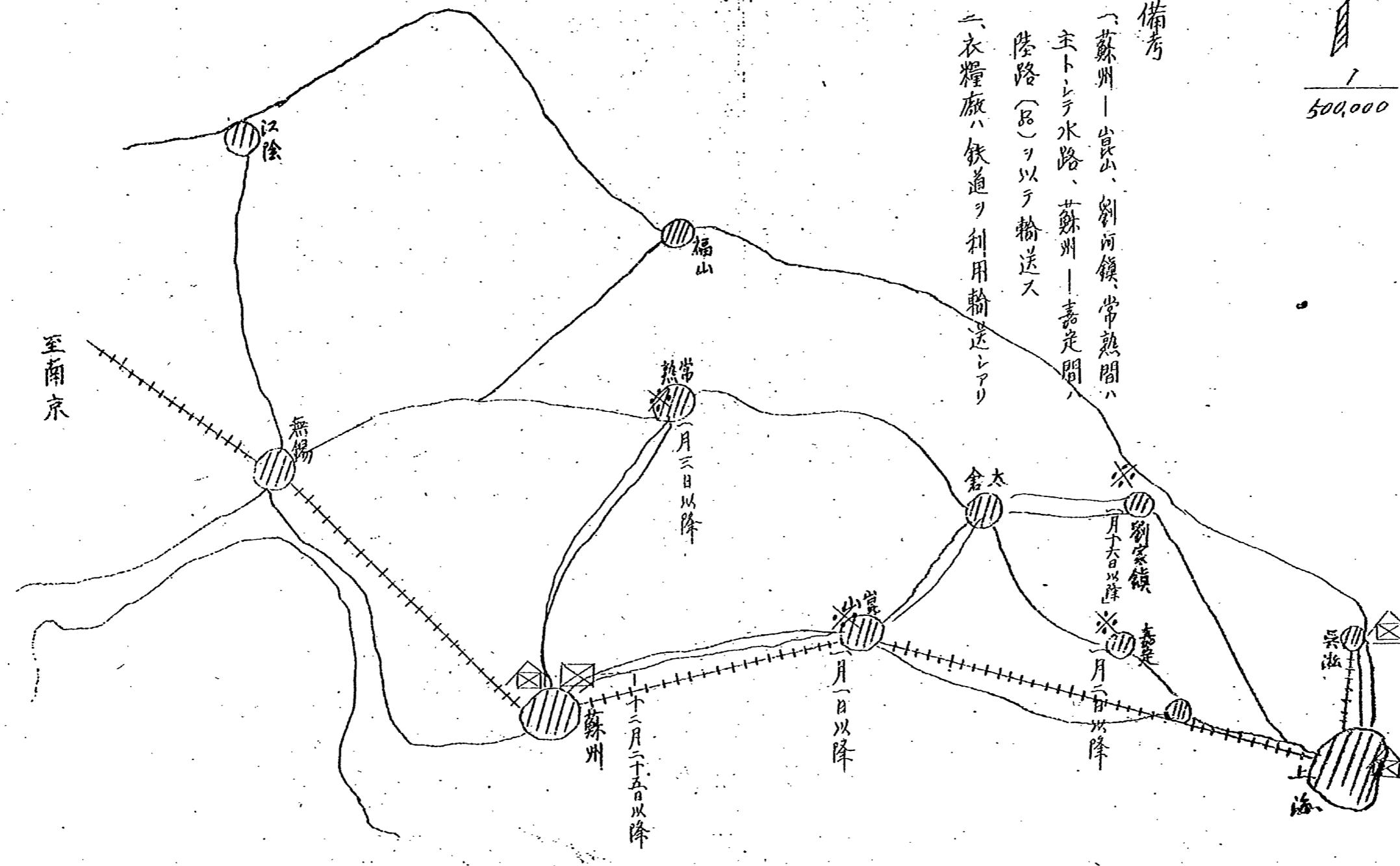
(備準戰作期次)

部員以下官階姓名

主計伍長	主計軍曹	主計少尉	主計佐
洪田善次郎	前田利一	高畠末松俊	宍田隆英
浅田與吉	越野政義	野村直明	中江良玉
大田喜次郎	大田義明	大田英次	太治七

補給機関設置要圖

(八十ニ月五日以降)



1562

事	記	動	區分	
			十二月十八日	十二月十九日
			土曜 雪後晴 南京防空警報解除 南京城内	日曜 晴 前日ニ同シ
			南京	南京

行

(渡) 官憲徵發ニ基ク物資ノ募集ニ努ム
ル中 自動貨車一台徵發シ軍經理部 藤
岡少佐ニ連絡シ編上靴(100組)及支領ノ交渉
ヲ右ス夕刻中國銀行隣ニ毛皮多量瓦タ
發見シタカラ以テ小西參謀ニ連絡シ「トヨウ」
五台ニテ之ヲ運搬不午前(時)頃中國銀行
火災ニテ毛皮瓦家危險ニ伴野戰倉庫全
員出勤搬出ニ努メタリ

(本) 敵軍被服倉庫發見赤十字マーク入
蘭園セ。放押收ス

(奥) 野戰倉庫、毛皮及糧秣ヲ搬入ス
同 サイド一ノ搬入ス

(深) 張廟ヨリ丹陽ニ至リ南京引揚久

高橋明

(越) 當地ニ勤務

(直) 昨夜來糧秣輸送ニ努メ本夕到着ス
同 糧秣補給ニ從事ス

蘇州

(越) 高橋門

(直) 野戰倉庫三テ糧秣受領シ來ル
同 サイド一搬送ス

(高) 野戰倉庫三テ糧秣受領及交替ス
同 高橋門野戰倉庫ヲ開鎖残餘糧秣
等ヲ南京野戰倉庫ニ運搬(ハ夜移駐行
軍間)糧秣補給、寫衣糧秣附部員以下)
行動隊完表立安ホ(渡)及(同)提出ス

蘇州

(越) 織物会社、支配人会社引渡方要求セラモ
之ヨリ引渡サム

(直) 掃蕩隊一部ヲ以テ引続キ掃蕩ヲ實施ス
六、午後二時ヨリ中支那方面陸海軍合同慰
靈祭ヲ城内飛行場ニ於テ施行セラル
三、第三次捕虜員ハ常州附近ニ到着セルヲ
以テ該地ニ待命スヘク安置ス
四、十二月二十日圍隊長會議部長口漢軍處
事項 提出ス

整備ニ努ム

一、掃蕩隊ハ引続キ一部ヲ以テ城内特ニ西芳
租住地域内ノ掃蕩ヲ實施シテ完了ス本日
迄ニ掃蕩ノ結果擊滅セル便衣ノ正規兵
約六千名ナリ爾餘ノ諸隊ハ引続キ兩後、
作戦ヲ準備中ナリ

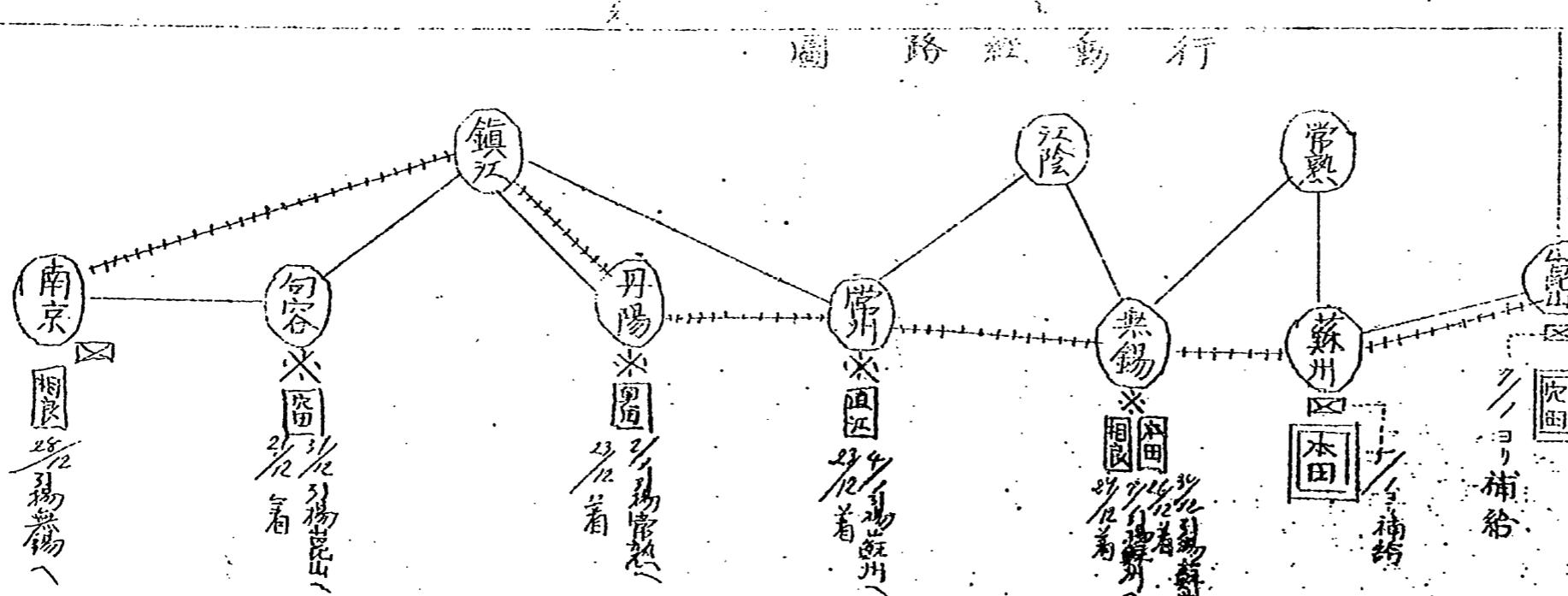
二、師團移駐計画ニ基ク補給計画立安ホスル
ト共ニ軍經理部ニ連絡シテ之ニ伴フ糧秣
ノ集積ヲ要求ス尚軍需等被服裝具ノ

師團移駐、俾糧秣補給運賈並衣糧科附部員以下行動計画表

(昭和二年二月九日於南京總部)

- 一、師團八次期作戦ヲ準備シ為、昆山、蘇州常熟方面ニ移駐ス
- 二、師團八三ヶ梯團(輜重兵隊八割)ヲ以テ別紙行軍計画ニ從ヒ行軍入
- 三、之ヲ為衣糧科附部員以下ハ行軍速歩
- 各部隊ヘノ糧秣三月用物給與等を令シ補給並新駐屯地ニ於キ野戰倉庫開設為次ノ如ク
- 南京出發任務ニ服ルモノト人
- 十二月三十日虎頭少尉野島翠青歩兵三組特務兵三
- 句容三月鹿本即日南京三級九
- 十二月二十四日奥田少尉疾用伍改歩兵三(九)特務兵二
- 丹陽三月鹿本即日南京三級九
- 直隸劉野村軍曹步兵三組特務兵二
- 常州少尉蘇州三月片山翠り南京三級九
- 前用伍長步兵四(直)常州三月片山鹿本
- 望江南京三級九步兵三級九(直)丹陽連繩全
- 小南少尉蘇州出發一無錫ニ
- 島曾長齊用伍改福田伍長(特)飯莊長陽
- 步兵五(附)特務兵八計三三名常州
- 廣寧少佐相良少尉水村翠射田中曹長高
- 白石片山鹿本
- 行路州發一無錫ニ至ル但レ見二台共
- 無錫到着直(常)州三行キ一行荷物及野
- 村草鷹歩兵二(附)無錫ニ輸送
- 吳江李無錫出發句容ニ
- 渡切少佐一行内相良少尉庚原伍長特務
- 矢立少佐秦錫交付所要員下士八本田少尉
- 安田少尉一行八品鹿本ニ依リ常熟行軍
- 無錫到着一日月鹿本即日南京三級九
- 日無錫ニ取
- 吳江少尉一行(附)鹿本即日南京三級九
- 易江少尉一行八品鹿本即日南京三級九
- 吳江李無錫出發常熟
- 蘇州三月鹿本即日南京三級九
- 相良少尉一行(附)鹿本即日南京三級九
- 奥田少尉一行(附)鹿本即日南京三級九
- 尻田少尉(附)鹿本即日南京三級九
- 虎頭少尉(附)鹿本即日南京三級九
- 常熟山翠(附)鹿本即日南京三級九

行 軍 緯 路 圖



行		區分	十二月二十日	晴	月曜	六	
南京					南京空襲警報	南京	南京(城内)
渡	穆駐行軍計画ニ基ク軍靴及被服補修材 料、補給、關レ在湯水鎮、軍經理部出張 打食ス	本	前任務続行				
相直	軍需庫並野戰衣糧支廠ニ赴キ糧 秣受領ノ打合シ有ス。夜サイダ一倉庫附近 火災アリ危険工作監視兵ヲ引揚ケレム	本	奥	下閣衣糧支廠ヨリ糧秣受領シ來ル	同	新設之關 ^{同四} 衣糧支廠ニ連絡シ軍靴等補 給三關シ鎮以衣糧支廠ニ出張交渉ス	
奥	下閣衣糧支廠ヨリ糧秣受領シ來ル サイダ一倉庫ニテ各部隊へ直接補給ス	本	奥	下閣衣糧支廠ヨリ糧秣受領シ來ル	同	穆駐部隊行軍間補給計画ノ研 究ヲ有シ夜米倉庫近傍火災ニ瀕シタル 為米若干搬出輸送ス	
回	高ノ國 ^國 野戰倉庫ニ糧秣交作ス	本	回	サイダ一倉庫ニ於テ直接各隊 ^三 糾 ^ス	同	サイダ一倉庫ニ於テ直接各隊 ^三 糾 ^ス	
城	當地ニ勤務	本	回	サイダ一倉庫ニ於テ直接各隊 ^三 糾 ^ス	同	サイダ一倉庫ニ於テ直接各隊 ^三 糾 ^ス	
記	動	本	回	サイダ一倉庫ニ於テ直接各隊 ^三 糾 ^ス	同	サイダ一倉庫ニ於テ直接各隊 ^三 糾 ^ス	
事	事	本	回	サイダ一倉庫ニ於テ直接各隊 ^三 糾 ^ス	同	サイダ一倉庫ニ於テ直接各隊 ^三 糾 ^ス	

事	記	動	區分	
			十二月二十二日 晴	十二月二十三日 木曜
			南京	南京
			晴	雨
			學校戒外	城内
			容	前日ニ同シ
		行		
		鎮江衣糧支廠ニ至リ編上靴一九〇組受領 五〇〇組、靴下三〇〇組受領		
		本經理部ニ勤務ス		
		相送野戰倉庫ニテ糧秣ノ受領文件ヲナス		
		田移駐行軍部隊糧秣交換及文件ヲナス		
		高下関衣糧支廠ニテ糧秣及被服ノ文件ヲナス		
		句容當地勤務ス		
		蘇州		
		高野戰倉庫ニテ糧秣並加給品ヲ受領努力ス		
		相送野戰倉庫ニテ糧秣並被服ノ文件ヲナス		
		丹陽		
		奥移駐行軍部隊糧秣文件、寄丹陽ニ先行同地衣糧支廠下連絡シ船重隊三文件ス		
		常州		
		直相送野戰倉庫ノ以テ常州ニ先行同地衣糧支廠ト連絡ス		
		高鎮江ニ於ケル被服、楊陸就テ八先般來度々接議セル仰ナルモ旋泊場司令部ハ洋乙兩者引継ノ寄トナ遂ニ一日ヲ休業セリ而團務執行軍、軍大ナルヲ彼等ハ理解セス實ニ非國民的態度ヲ採レリ將來後方勤務員教育ヲ爲ニアルコトヲ徹底セシム様精神教育ヲ爲スト累要トス		
		大だ見れば何の苦もなき 水鳥の足に暇なき 我が思ひかな		

事記		動		行		區分	
						十二月二十六日	晴
						南京	南京 空学校
						南京	京州
						※ 句容	常陽州
						十二月二十七日	月曜
						南京	蘇州
						南京	南蘇州
						※ 句容	常陽州
事		動		行		區分	
一、第一梯團ハ本朝句容附近ヲ出發同夕白鬼 鎮附近ニ到着該地附近ニ宿營ス		① 前軍政部大臣何應欽空軍總營具ヲ徵發レ 防空學校ニ運搬ス		④ 前軍政部大臣何應欽空軍總營具ヲ徵發レ 防空學校ニ運搬ス		十二月二十六日	
二、第二梯團 <small>(第11/五師)</small> ハ本阜朝南京 出發新勝地ニ向ヒ行軍シ同夕湯水鎮附近 近ニ到着該地附近ニ宿營ス		野戰倉庫事務整理ヲナシ第十六師團經理 部三率傍速路ス		② 第四野戰病院ノ右子崗ニ殘置ゼル被服ヲ 自動車ニテ運搬下閣衣糧支廠ニ返納ス		晴	
三、師團長ハ參謀長以下七十六名ヲ隨行 九時南京出發汽車ニ依リ午後八時蘇州ニ 到着ス		相団野戰倉庫残置被服輸送ニ閣レ右市 中尉ニ現品引継フアス		③ 野戰倉庫ニテ糧秣交換ス		南京	
高前任務統行		④ 糧秣交換所ニテ勤務ス		⑤ 野戰倉庫ノ糧秣ノ整理ヲナス		南京	
蘇州		⑥ 野戰倉庫ニテ糧秣交換ス		⑥ 第二梯團ニ二言分ノ糧秣交換ス		十二月二十七日	
常州		⑦ 野戰倉庫ノ糧秣交換ス		⑦ 第二梯團ニ二言分ノ糧秣交換ス		晴	
丹陽		⑧ 野戰倉庫ノ糧秣交換ス		⑨ 野戰倉庫ノ糧秣交換ス		南京	
蘇州		⑩ 野戰倉庫ノ糧秣交換ス		⑩ 野戰倉庫ノ糧秣交換ス		南京	
常州		⑪ 野戰倉庫ノ糧秣交換ス		⑪ 野戰倉庫ノ糧秣交換ス		南京	
丹陽		⑫ 野戰倉庫ノ糧秣交換ス		⑫ 野戰倉庫ノ糧秣交換ス		南京	
蘇州		⑬ 野戰倉庫ノ整備ヲナシ機物公社ヲ山 砲隊ニ渡シ本日來蘇ノ部長ニ竹要ノ報告ヲ ナス		⑬ 野戰倉庫ノ整備ヲナシ機物公社ヲ山 砲隊ニ渡シ本日來蘇ノ部長ニ竹要ノ報告ヲ ナス		月曜	
四、歩九ヨリ使役百名ヲ差出テ衣糧及 廠ヨリ木炭、精米、醬油ヲ受領ス		⑭ 南京ヨリ山東トラックニテ行李其ノ他荷 物運搬ニ付受領ス		⑭ 南京ヨリ山東トラックニテ行李其ノ他荷 物運搬ニ付受領ス		晴	
五、第一梯團ハ本朝句容附近ヲ出發同夕白鬼 鎮附近ニ到着該地附近ニ宿營ス		⑮ 野戰倉庫ノ整備ヲナシ機物公社ヲ山 砲隊ニ渡シ本日來蘇ノ部長ニ竹要ノ報告ヲ ナス		⑮ 野戰倉庫ノ整備ヲナシ機物公社ヲ山 砲隊ニ渡シ本日來蘇ノ部長ニ竹要ノ報告ヲ ナス		南京	
六、第二梯團 <small>(第11/五師)</small> ハ本阜朝南京 出發新勝地ニ向ヒ行軍シ同夕湯水鎮附近 近ニ到着該地附近ニ宿營ス		⑯ 野戰倉庫ノ整備ヲナシ機物公社ヲ山 砲隊ニ渡シ本日來蘇ノ部長ニ竹要ノ報告ヲ ナス		⑯ 野戰倉庫ノ整備ヲナシ機物公社ヲ山 砲隊ニ渡シ本日來蘇ノ部長ニ竹要ノ報告ヲ ナス		南京	
七、師團長ハ參謀長以下七十六名ヲ隨行 九時南京出發汽車ニ依リ午後八時蘇州ニ 到着ス		⑰ 野戰倉庫ノ整備ヲナシ機物公社ヲ山 砲隊ニ渡シ本日來蘇ノ部長ニ竹要ノ報告ヲ ナス		⑰ 野戰倉庫ノ整備ヲナシ機物公社ヲ山 砲隊ニ渡シ本日來蘇ノ部長ニ竹要ノ報告ヲ ナス		月曜	

事	記	勅		行	區分
		句容	丹陽		
		宛の糧秣交体所ニテ勤務ス	舟陽	十月三十日 火曜 水雨 ○蘇州 京蘇 ※句陽丹常	十 月 三 十 日
		奥医同右	舟陽	二月二十九日 水曜 晨 ○蘇州 蘇州 ※句丹常無	二 月 二 九 日
	一、第一梯團ハ本朝丹陽附近ニ於テ休養ス 二、第二梯團ハ本朝句容附近ヲ出發シ同夕呂 鬼鎮附近ニ到着同地附近ニ宿營ス 三、第三梯團ハ(知)本朝南京ヲ出 登新駐屯地向ヒ行軍シ同夕湯水鎮附近ヲ出發シ同夕 到着同地附近ニ宿營ス 四、南京野戰倉庫ヲ開鎖シ新駐屯地ニ引揚フ	蘇州	蘇州	宛の第三梯團ニ糧秣二日分ヲ交体ス 奥医第三梯團ニ糧秣三日分ヲ交体ス	二 月 二 九 日
		相田高達及木材少尉一行南京ヨリ常州 ニ至リ連絡レテ一泊ス	常州	直糧秣交体所ノ整備ニ努ム 八下田部隊ノトラック四台ニテ鷲錫ヨリ精 米受領シ來ル	十 月 三 十 日
	本團野戰倉庫ニ歩一九ヨリ差出ノ使役兵 百名ヲ度ケ倉庫ノ整備ヲ為ス	蘇州	鷲錫	直糧秣交体所ノ整備ニ努ム 八下田部隊ノトラック四台ニテ鷲錫ヨリ精 米受領シ來ル	二 月 二 九 日
		蘇州	蘇州	相田高達及木材少尉ト鷲錫糧秣交体 所リ閑設及宿舍位置選定並衣糧交體ト 打合ス	十 月 三 十 日
	本團野戰倉庫ノ整備ニ努ム 鷲錫至 リ連絡	蘇州	蘇州	相田高達及木材少尉ト鷲錫糧秣交体 所リ閑設及宿舍位置選定並衣糧交體ト 打合ス	二 月 二 九 日
	一、第一梯團ハ本朝丹陽附近ヲ出發シ同夕呂 城鎮附近ニ到着同地附近ニ宿營ス 二、第二梯團ハ本朝白鬼鎮附近ヲ出發シ同夕 夕舟陽ニ到着同地ニ宿營ス 三、第三梯團ハ本朝湯水鎮附近ヲ出發シ同夕 舟寧附近ニ到着同地附近ニ宿營ス				

區分	十二月三十日	晴	木曜	行
	句容	州蘇	句容	丹陽常無錫
事	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス	○(6) 第三梯團ニ正月用加給品交体ス 常州	○(6) 第二梯團ニ正月用加給品交体ス 常州	○(6) 第三梯團ニ糧秣百令シ交体ス 丹陽
記	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス
動	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス
蘇州	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス
無錫	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス
常州	○(6) 第二梯團ニ正月用加給品交体ス 常州	○(6) 第二梯團ニ正月用加給品交体ス 常州	○(6) 第二梯團ニ正月用加給品交体ス 常州	○(6) 第二梯團ニ正月用加給品交体ス 常州
丹陽	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス	○(6) 糜林交体附ノ整理ヲナレ明日出發 ノ準備シ寫ス
常無錫	○(6) 第三梯團ニ正月用加給品交体ス 常無錫	○(6) 第三梯團ニ正月用加給品交体ス 常無錫	○(6) 第三梯團ニ正月用加給品交体ス 常無錫	○(6) 第三梯團ニ正月用加給品交体ス 常無錫
十二月三十日	金曜	晴	木曜	行
	句容	州蘇	句容	丹陽常無錫

事記		勤	行
一、第一梯團ハ蒲林鎮附近ヲ出發同夕鶴錫隊 近到着宿營ス	○(1) 鶴錫出發蘇州經理部・連絡後崑山 至る糧秣交換所開設	○(1) 小商參謀三田村部隊及八下田隊長ニ交渉シ 糧重兵聯隊ヨリ兩後每百使役兵五百名・八下 田隊同自動車十六台ヲ節戰倉庫ニ差出 ス如ク協議決定後(2)ヲ伴ヒ野戰倉庫ニ至 倉庫長(3)ト共ニ倉庫巡視構内整理及兵 力・自動貨車使用ノ計画ヲ立てるス	○(1) 第二梯團ニ糧秣及正月用加給品交換ス 蘇州 ○(2) 第二梯團交替糧秣不足ノ衣糧支廠ニ交 涉精米五十俵精麥五十俵受領ス 常熟 ○(3) 第三梯團交替糧秣不足ノ衣糧支廠ニ交 涉精米五十俵精麥五十俵受領ス 蘇州 ○(4) 早朝官海上人留學ノ天寧寺ニ参詣レ鶴錫ニ 連絡ス
二、第三梯團ハ九里鋪附近ヲ出發同夕常州隊 近到着宿營ス	○(1) 鶴錫出發蘇州經理部・連絡後崑山 至る糧秣交換所開設	○(1) 昨日撤走セシ使役兵ヲ受領シテ倉庫整理 常熟 ○(2) 墓陽出發幸運ニ至リ糧秣交替所シ遷走 設備ニ着手ス	○(1) 第二梯團交替糧秣不足ノ衣糧支廠ニ就キ 衣糧支廠ト接衝交換数量ニ於半計画ス 蘇州 ○(2) 墓陽出發幸運ニ至リ糧秣交替所シ遷走 設備ニ着手ス
三、第三梯團ハ丹陽附近ヲ休養ス	○(1) 鶴錫出發蘇州經理部・連絡後崑山 至る糧秣交換所開設	○(1) 本日以後戰斗開始以來、諸整理ノ實施 ス(2)ハ師走新配備ニ依ル各駐屯地毎ノ一ヶ月 要糧秣ヲ算出ス	○(1) 第二梯團交替糧秣不足ノ衣糧支廠ニ就キ 衣糧支廠ト接衝交換数量ニ於半計画ス 蘇州 ○(2) 墓陽出發幸運ニ至リ糧秣交替所シ遷走 設備ニ着手ス
四、師團司令部(3)全員司令部庭ニ集合シ 皇居ヲ達拜シ陛下ノ萬歳シ三唱シ皇軍 ノ武運長久ヲ祈リ	○(1) 鶴錫出發蘇州經理部・連絡後崑山 至る糧秣交換所開設	○(1) 蘇州野戰倉庫ハ十月ノ迄整備途上ノ時約倉 庫トシテ使用レタルモノナレトモ駐留間ノモト レテ其ノ設備極メテ不完全ナル寫先ワタガ擴 張整備計画ヲ立案セント昨年末ヨリ研究 漸々其ノ成案ヲ得タリ	○(1) 第二梯團交替糧秣不足ノ衣糧支廠ニ就キ 衣糧支廠ト接衝交換数量ニ於半計画ス 蘇州 ○(2) 墓陽出發幸運ニ至リ糧秣交替所シ遷走 設備ニ着手ス

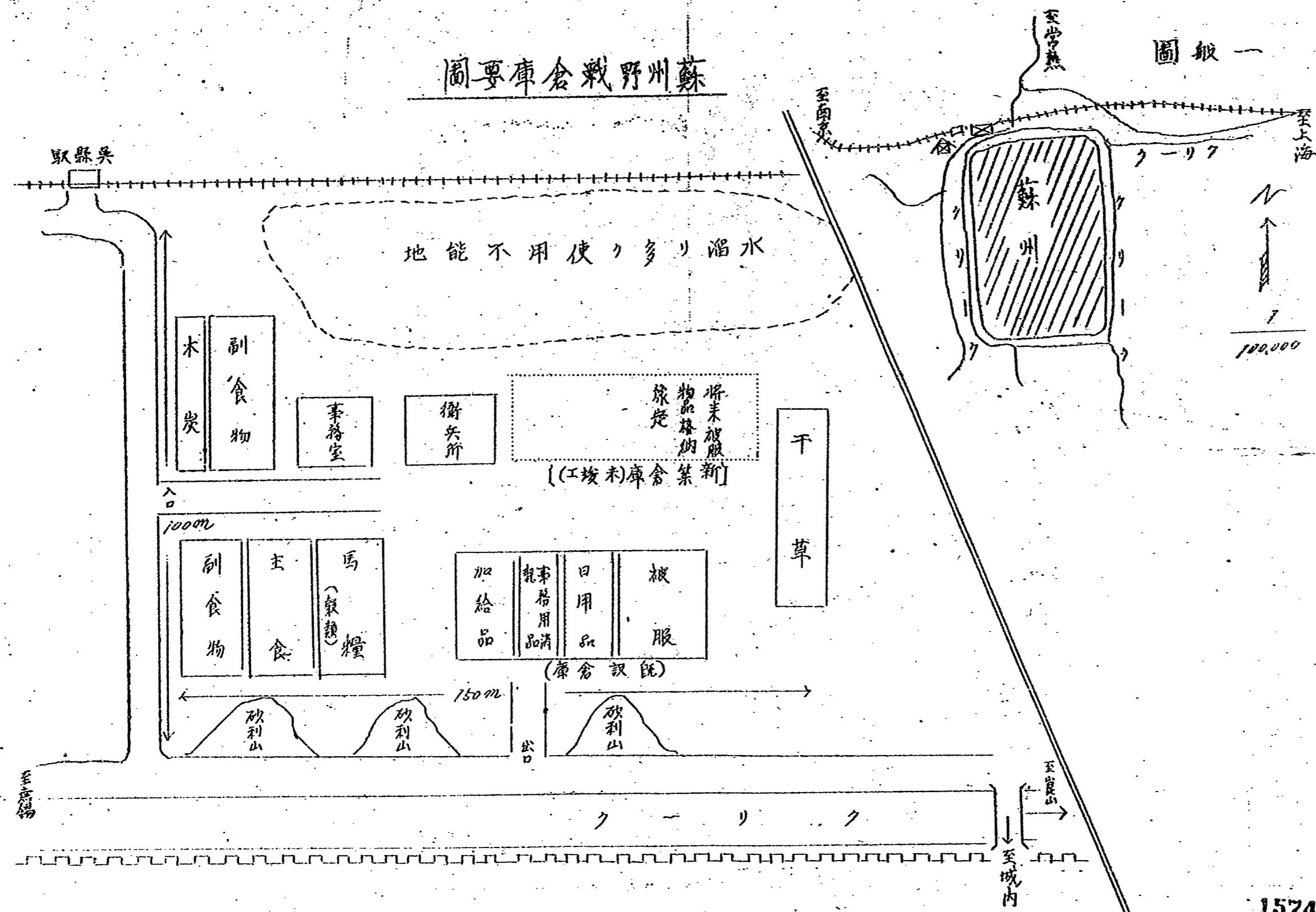
大初日支那四百州を照しケリ
日の丸の弘法の寺に初日哉

誦經終りて弘法の寺の
筆始め

事	記	動	區分	
			一月三日	二月四日
一日の丸の移駐軍 繰り返し春霞	鶏鳴に霞晴れゆく太湖かな	常州	晴	火曜
		無錫	蘇州	晴
第一梯團ハ無錫附近ヲ出發シ同夕望亭 附近ニ到着宿營ス	第一梯團ハ望亭附近ヲ出發シ本夕木瀆 鎮附近ニ到着宿營ス	常州	常熟	前日ニ同シ
第二梯團ハ横林鎮附近ヲ出發シ同夕無錫 附近ニ到着宿營ス	第二梯團ハ無錫附近ヲ休養ス	無錫	蘇州	常熟
第三梯團ハ九里鋪附近ヲ出發シ同夕横林 附近ニ到着宿營ス	第三梯團ハ常州附近ヲ出發シ同夕横林 鎮附近ニ到着宿營ス	蘇州	蘇州	常熟

事	記	動	區分	
			一月五日	一月六日
			無錫	無錫
			○ 晴	○ 晴
			蘇州	蘇州
			※ 錫無	※ 前日二同
			常熟	常熟
			崑山	崑山
			嘉定	嘉定
			行	行
			第三梯團三糧秣交休ス 尚衣糧支旅リ	第三梯團三糧秣交休ス 尚衣糧支旅リ
			手袋(十三組)ハット(二〇個)ヲ受領蘇州ニ輸送ス	此數日間衣糧支旅ノ奸意ニ依リ主食副食)
			外加給品並手袋等充分ノ補給ヲ受不得各	梯團モ満足シテ指掌、行軍ヲ寫レ得タハ幸ト
			不折り	不折り
			常熟	常熟
			糧秣交休リナス	糧秣交休リナス
			蘇州	蘇州
			本前野戰倉庫勤務	本前野戰倉庫勤務
			福井、木崎兩部隊ヲ訪レ燃料其ノ他ニ就	福井、木崎兩部隊ニ勤務トノ速略三往ス
			半打合ス	半打合ス
			次期作戰準備ハ將、糧秣、被服、物品等	次期作戰準備ニシテ常熟トノ速略三往ス
			折算計算矣ス	折算計算矣ス
			部員卒行動(覽表作製着手)	部員卒行動(覽表作製着手)
			笠山	笠山
			糧秣交休ス	糧秣交休ス
			第一梯團ハ蘇州出發同夕唯潭鎮附近ニ	第一梯團ハ蘇州出發同夕唯潭鎮附近ニ
			到着宿營ス	到着宿營ス
			第二梯團ハ無錫附近ヲ出發シ同夕木瀆鎮	第二梯團ハ望亭附近ヲ出發シ同夕木瀆鎮
			附近ニ到着宿營ス 步兵及第一野病	附近ニ到着宿營ス 步兵及第一野病
			近ニ到着宿營ス 梅雨天氣	近ニ到着宿營ス 梅雨天氣
			八同夕楊天鎮附近ニ到着宿營ス	八同夕楊天鎮附近ニ到着宿營ス
			第三梯團ハ橫林鎮附近ヲ出發シ同夕無	第三梯團ハ無錫附近ニ到着宿營ス
			錫附近ニ到着宿營ス	錫附近ニ到着宿營ス
			祐盧にかくる島あり太湖の邊	祐盧にかくる島あり太湖の邊
			先生と呼ぶ舟行くや春浅し	先生と呼ぶ舟行くや春浅し

圖版一



區分	行	常熟
一月九日	晴	當地ニ勤務ス
	○	蘇州
	×	常熟
	※	蘇州
	※	崑山
記	動	事
④	④	④
燃料蒐集運搬ニ着手ス	午前蘇綸紡織至リ綿布ヲ寧戰食倉庫、水上輸送、夜場陸夕刻ニ至ルモ完了セス	燃料蒐集運搬ニ着手ス
⑤	⑤	⑤
野戰食倉庫ニ勤務	木澆鎮、野菜、視察ニ行ク	野戰食倉庫ニ勤務
⑥	⑥	⑥
絶糧部・勤務ス	木澆鎮、野菜、視察ニ行ク	絶糧部・勤務ス
⑦	⑦	⑦
當地ニ勤務ス	本日ヨリ更ニ干柴等供給ヲ増シ、臂効糧秣整理、仕入	當地ニ勤務ス
⑧	⑧	⑧
當地ニ勤務ス	本日ヨリ更ニ干柴等供給ヲ増シ、臂効糧秣整理、仕入	當地ニ勤務ス
崑山	崑山	崑山
一、第三師團ハ木澆鎮附近ヲ出發シ同夕蘇州ニ到着ス	賀陽官殿下ハ戰跡御觀察、爲午前十一時當師團司令部ニ成ラセラレ午後四時頃蘇州	一、第三師團ハ木澆鎮附近ヲ出發シ同夕蘇州ニ到着ス
二、各部隊ニ於ケル擊高中ノ牛豚ニレテ屠殺、際ハ野戰食倉庫ノ東側ニ在ル屠殺場ニ於キ	發飛行機ヲ南京ニ向ハセラル	二、各部隊ニ於ケル擊高中ノ牛豚ニレテ屠殺、際ハ野戰食倉庫ノ東側ニ在ル屠殺場ニ於キ
三、各部隊ニ於ケル擊高中ノ牛豚ニレテ屠殺、際ハ野戰食倉庫ノ東側ニ在ル屠殺場ニ於キ	施スキ旨各部隊ニ通牒ス	三、各部隊ニ於ケル擊高中ノ牛豚ニレテ屠殺、際ハ野戰食倉庫ノ東側ニ在ル屠殺場ニ於キ
四、酒保品ノ購入方ニ關スル件ヲ各部隊ニ通牒ス		四、酒保品ノ購入方ニ關スル件ヲ各部隊ニ通牒ス
五、師團各部隊ハ本日ヨリ以テ撤退、場所ニ全部移駐ヲ完了ス		五、師團各部隊ハ本日ヨリ以テ撤退、場所ニ全部移駐ヲ完了ス

事記	動	行	分區
平假名の門標 かほる梅の花	受領ス 修材料及奉務用消耗品ク 受領ス	常熟 ④ 残務整理レ蘇州ニ引 揚ク 蘇州 ④ 生野菜、補給シ キ之カ調査ノ為木瀆鎮 及光福鎮ニ至リ爾後木瀆鎮 有力商人六名ヨリ供給セタル 契約ナス ④ ⑤ ⑥ 野戰倉庫勤務 ⑦ 碓冶場ニ至リ宣山ヘ糧秣 輸送方交涉ス ⑧ ⑨ ⑩ 総理部ニ奉務整理 上海 ④ 前 上海文教ニ至リ被服補 修材料及奉務用消耗品ク 受領ス	一月十一日 金曜 晴 △ 蘇州 ※ 常熟 蘇州 ④ 倉庫業務ノ指導ニ努ム ④ ⑤ ⑥ 野戰倉庫ニ勤務ス ④ ⑤ ⑥ 生糞調査ノ目的ヲ 以テ養糞地調査ニ行ク ⑦ 在蘇州酒保商人ニ面會上 表提出セシム ⑧ ⑨ ⑩ 総理部ニ奉務整理 蘇州 ④ 善足ヘ糧秣輸送ス ④ ⑤ ⑥ 野戰倉庫 息兵品、酒保品 ⑦ 係ヲ命セラレ其ノ奉務服ス 師團宣撫委員ヲ命セラル キヲ期ス ⑧ ⑨ ⑩ 総理部ニ奉務整理 上海 ④ 前 國田貢官室ヨリローン 上海 ④ 兵器部 依頼ニ依ル乾馬具 調査ノ目的ヲ以テ上海ヘ出張 ④ 前 上海ヨリ返ル
苦力等の筏 流すや冬の川	ス サル	蘇州 ④ 生野菜及薪用、綫等着 々蒐集シ來ル	一月十二日 水曜 晴 ○ 蘇州 ※ 常熟 蘇州 ④ 生糞、生野菜、供給者ヲ督 勤シ之ヲ大量輸送ノ實施ヲ急 ク ④ ⑤ ⑥ 野戰倉庫勤務 ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ 総理部ニ奉務整理 蘇州 ④ 生野菜購入劣本瀆鎮出 張ス ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ 軍酒保指定購買ヘ遺憾ナ ク ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ 総理部ニ奉務整理 蘇州 ④ 生野菜購入劣本瀆鎮出 張ス
曲橋の花園飯店	ス	一月十三日 木曜 晴	一月十三日 木曜 晴

事 記	行 動	區分	一月十八日		一月十九日		行 動	區分	一月十六日		一月十七日	
			火曜	雨	水曜	雨			日曜	晴	月曜	曇後晴
蘇州	蘇州	蘇州	蘇州	蘇州	蘇州	蘇州	蘇州	蘇州	蘇州	蘇州	蘇州	蘇州
一、師團長ハ左記部隊ヲ巡視ス 二、鐵帽被甲各四〇〇個補給方軍經理部長 究需報請承ス 動車中隊 獨兵の外套の重さや冬の雨 山砲九、第十師團高射砲隊（配屬）矣非自	陳中日誌、整理ヲナス 野戰倉庫ニテ勤務 上海ヨリ返り購入品ニ閣ル連絡ヲ各部共 生野菜調査ノ為木瀆鎮ニ往復ス 前往鵝蕪行 經理部ニテ業務整理ヲナス	蘇州	陳中日誌、整理ヲナス 野戰倉庫ニテ勤務 野菜調査ノ為木瀆鎮ニ往復ス 月令經理月報資料調製、庶務科ニ趣意 ス	陳中日誌、整理ヲナス 野戰倉庫ニテ勤務 野菜調査ノ為木瀆鎮ニ往復ス 經理部ニテ業務整理ヲナス	陳中日誌、整理ヲナス 野戰倉庫ニテ勤務 野菜調査ノ為木瀆鎮ニ往復ス 經理部ニテ業務整理ヲナス	陳中日誌、整理ヲナス 野戰倉庫ニテ勤務 野菜調査ノ為木瀆鎮ニ往復ス 經理部ニテ業務整理ヲナス	使役兵使用ニツキ疣田少尉ニ指示レ陳中日誌 ノ整理ヲナス午後ヨリ木瀆鎮ニ野菜調査ノ視 察ヲナス 野戰倉庫ニテ勤務ス 生野菜ノ購入ニ木瀆鎮へ出張ス 常熟ノ状況視察レ副食野菜調味品ヲ輸送ス 經理部ニテ業務整理ス	使役兵使用ニツキ疣田少尉ニ指示レ陳中日誌 ノ整理ヲナス午後ヨリ木瀆鎮ニ野菜調査ノ視 察ヲナス 野戰倉庫ニテ勤務ス 木瀆鎮、鵝蕪ヲ伴ヒ生野菜購入並状況視 察、外出張ス 經理部ニテ業務整理ス	使役兵使用ニツキ疣田少尉ニ指示レ陳中日誌 ノ整理ヲナス午後ヨリ木瀆鎮ニ野菜調査ノ視 察ヲナス 野戰倉庫ニテ勤務ス 木瀆鎮、鵝蕪ヲ伴ヒ生野菜購入並状況視 察、外出張ス 經理部ニテ業務整理ス	使役兵使用ニツキ疣田少尉ニ指示レ陳中日誌 ノ整理ヲナス午後ヨリ木瀆鎮ニ野菜調査ノ視 察ヲナス 野戰倉庫ニテ勤務ス 木瀆鎮、鵝蕪ヲ伴ヒ生野菜購入並状況視 察、外出張ス セムル爲送別会ヲナス	使役兵使用ニツキ疣田少尉ニ指示レ陳中日誌 ノ整理ヲナス午後ヨリ木瀆鎮ニ野菜調査ノ視 察ヲナス 野戰倉庫ニテ勤務ス 木瀆鎮、鵝蕪ヲ伴ヒ生野菜購入並状況視 察、外出張ス セムル爲送別会ヲナス	使役兵使用ニツキ疣田少尉ニ指示レ陳中日誌 ノ整理ヲナス午後ヨリ木瀆鎮ニ野菜調査ノ視 察ヲナス 野戰倉庫ニテ勤務ス 木瀆鎮、鵝蕪ヲ伴ヒ生野菜購入並状況視 察、外出張ス セムル爲送別会ヲナス

區分	一月二十日 木曜 雨	一月二十一日 金曜 曇	一月二十二日 木曜 曙
蘇州	<p>行 ④ 生糞四〇貫初より着荷 レ将来納品就手指示ス 本④⑤⑥⑦⑧ 野戰倉庫 ニ勤務ス</p> <p>相 野戰倉庫ニ被服狀況 、調査ヲナス</p> <p>④⑤⑥⑦ 機械部ニ車輛整 理ス ④⑤⑥⑦⑧ 月報資料 鋼製廢物等運送大 量ス</p> <p>④ 野菜調査、木流鎮 ニ往復ス</p> <p>上海</p> <p>直 輪馬具備品受領、宿 上海、出張ス</p> <p>奥 糜秣受領及速送、内 吳淞衣糧廠並上海支廠 出張ス</p>	<p>④ 關地部隊、次期作戦用 鐵帽、被甲、携帶糧秣 、發送セレム</p> <p>相 倉庫ニ勤務者(歩兵)令 功績現認書ヲ書ク</p> <p>本④⑤⑥⑦⑧ 野戰倉庫 ニ勤務ス</p> <p>④⑤⑥⑦ 機械部ニ車輛整 理ス ④⑤⑥⑦⑧ 月報資料 鋼製廢物等運送大 量ス</p> <p>④ 野菜調査、木流鎮 ニ往復ス</p> <p>上海</p> <p>直 輪馬具備品受領支拂リナシ 衣糧支廠ヨリ車輛用消耗 品ヲ受領ス</p> <p>④ 野菜調査、木流鎮 ニ往復ス</p>	<p>常熟</p> <p>④⑤⑥⑦⑧ 野戰倉庫ニ勤務 師團長常熟部隊巡視ニ 隨行ス</p> <p>直 上海ノ業務ヲ了ヘテ蘇州 飯部入</p> <p>④⑤⑥⑦ 機械部ニ車輛整 理ス ④⑤⑥⑦⑧ 月報資料 鋼製廢物等運送大 量ス</p> <p>④ 野菜調査、木流鎮 ニ往復ス</p> <p>上海</p> <p>直 輪馬具備品受領支拂リナシ 衣糧支廠ヨリ慰問品、轟 車等受領、宿上海、出張ス</p> <p>④⑤⑥⑦⑧ 吳淞、虬江、上海各 處、常熟部隊(歩兵、砲兵、第 二野戰軍)奉行ス</p>
蘇州	<p>記 一、兩機備地區司令官ニ小薦候 八隻及之二伴ノ人員茲地方某 屬ス</p> <p>二、輪車兵聯隊長タシニ月二十四 ヨリ當分間小薦候輪車八隻ヲ 西華爾地區司令官ニ配属ス 天討伐、寄遣タ連搬異不足少 ヲ以テ糧秣、集結ニ備、努 力ヲ爲ス</p> <p>四、輪車兵聯隊現正率及前要事 務數、各部隊充實等ス</p>	<p>記 一、本日蘇州ニ於テ師團合同 慰靈祭ヲ挙行ス</p> <p>二、鞍帽、被甲各四〇〇個衣 部隊ニ六支替大</p>	<p>記 一、師團長ハ左記部隊ヲ巡視 ス 常熟部隊(歩兵、砲兵、第 二野戰軍)</p>
蘇州	<p>冬、震脣音(はるかに) 寒、難舟</p>	<p>冬、震脣音(はるかに) 寒、難舟</p>	<p>冬、震脣音(はるかに) 寒、難舟</p>

區分	一月二十三日		一月二十四日		一月二十五日	
	日曜	晴	月曜	曇	火曜	曇
蘇州						
行						
(本)の(歩)済(野戰倉庫)	勤務ス	物資蒐集班ニ至リ稟 相	勤務ス	軍經理部より園村少佐來 部全体各所ノ資木内リナス	軍經理部より園村少佐來 部全体各所ノ資木内リナス	軍經理部より園村少佐來 部全体各所ノ資木内リナス
新、生牛ノ現状並分配 方法ヲ質疑ス	新、生牛ノ現状並分配 方法ヲ質疑ス	生野菜購入、寄木流 鎮ニ往復ス	生野菜購入、寄木流 鎮ニ往復ス	前日ニ同レ 經理部ニテ奉務質疑ス	前日ニ同レ 經理部ニテ奉務質疑ス	前日ニ同レ 經理部ニテ奉務質疑ス
(圓)野(理)理部三率務罄 理大(調)調査處補理送ス	野(理)理部三率務罄 理大(調)調査處補理送ス	野(理)理部ニテ奉務罄 理大(調)調査處補理送ス	野(理)理部ニテ奉務罄 理大(調)調査處補理送ス	嘉定へ被服ヲ輸送ス ニ飯ル(上海ナリ)	嘉定へ被服ヲ輸送ス ニ飯ル(上海ナリ)	嘉定へ被服ヲ輸送ス ニ飯ル(上海ナリ)
上海						
動						
(圓)野(理)理部三率務罄 理大(調)調査處補理送ス	野(理)理部三率務罄 理大(調)調査處補理送ス	野(理)理部ニテ奉務罄 理大(調)調査處補理送ス	野(理)理部ニテ奉務罄 理大(調)調査處補理送ス	巡視ニ付隨行ス 嘉定	巡視ニ付隨行ス 嘉定	巡視ニ付隨行ス 嘉定
記						
事						
寒風や方支不下り 観察サリ申 一望事太平山は春成く 城壁の芽張リ柳や 舟の行く	一師團長ハ左記部隊ヲ巡 視ス(渡邊少佐隨行ス) 嵐山部隊(歩八旅司、 步九、第三野病) 祭り舉行ス 被服修繕修理班派遣方 吳淞衣糧廠、電報文 寒風や方支不下り 観察サリ申 一望事太平山は春成く 城壁の芽張リ柳や 舟の行く	一本日山砲兵第九聯隊附管 察ヲ舉行ス 二南湖部隊用糧秣トシ 戴家廉宅ノ介ヲ使用シ 磨橋、糧秣不要旨吳淞 衣糧廠長ニ電報大(國旅 社会ニ添付ス) 三被服修繕修理班派遣方 吳淞衣糧廠、電報文 寒風や方支不下り 観察サリ申 一望事太平山は春成く 城壁の芽張リ柳や 舟の行く	一本日山砲兵第九聯隊附管 察ヲ舉行ス 二本日歩七營營収ヲ舉行ス 嘉定太倉部隊(步三大、步 三千草)ノ補給十キト大麥ノ補 給量僅少其増加補給方 吳淞衣糧廠長宛電報大	一本日山砲兵第九聯隊附管 察ヲ舉行ス 二本日歩七營營収ヲ舉行ス 嘉定太倉部隊(步三大、步 三千草)ノ補給十キト大麥ノ補 給量僅少其増加補給方 吳淞衣糧廠長宛電報大	一本日山砲兵第九聯隊附管 察ヲ舉行ス 二本日歩七營營収ヲ舉行ス 嘉定太倉部隊(步三大、步 三千草)ノ補給十キト大麥ノ補 給量僅少其増加補給方 吳淞衣糧廠長宛電報大	一本日山砲兵第九聯隊附管 察ヲ舉行ス 二本日歩七營營収ヲ舉行ス 嘉定太倉部隊(歩三大、步 三千草)ノ補給十キト大麥ノ補 給量僅少其増加補給方 吳淞衣糧廠長宛電報大

區分	一月二十六日 水曜 晴
行 蘇州	<p>(渡) 自動車購入及經理會議開催、必要ナル所シテ部長ニ意見具申ス</p> <p>(本) 元軍の戻前後 野戰倉庫ニ勤務</p> <p>(直) 生鮮菜調斧 嘉木滄鎮へ往復ス</p> <p>(田) 高野國 經理部ニ事務整理</p>
勤	<p>西警備地區司令官、騎兵聯隊主力ヲ配属ス</p>
記	<p>一 西警備地區司令官ミシテ一部ヲ以テ蘇州——呉以間リ警備セム</p> <p>六 西警備地區司令官、騎兵聯隊主力ヲ配属ス</p>
所見	<p>今回巡視、結果ニ徽名ルニ師團移駐ニ際シ先遣部員ヲ軍ニ蘇州ニリ派遺シタルハ其ノ處置適當ナラズ 隣地部隊ニモ派遣シテ宿營準備ヲ嘉サムヘカリシナリ</p> <p>然此ニ衣糧料、於本部隊到着前ニ部員以下ノ全員ヲ各竹筒派遣シ節要ノ糧秣ヲ集積セシメ更ニ主任ヘ部隊到着前ニ集積状況シ視察シ準備ヲ欠キトヲ補ヒタル寫檄木喰調ニ補給シ得タリ</p> <p>將來移駐等、場合ニ經理官ヲ先遣シテ諸準備ヲ嘉スト共ニ後發セシメテ諸整理ヲ為スヲ必要トス</p>
雜感	<p>先發護衛ハトトハ何人を差知シテ其所ナリモ數百兵ノ横行スル地方等ニ於テ概不實施團體立場ヲ否人の職務ノ爲モハ身ヲ犠牲スルノ信念ナリ有志軍人精神ヲ平素ヨリ鍛錬シ置カノ必要切ナル也マリ</p>
事	<p>小孩の城壁に攀る冬の晴</p>

區分	一月二十七日	木曜 晴	六月二十八日	金曜 氷雨
	蘇州	蘇州	蘇州	蘇州
行	(度) 討伐隊ノ給共 <small>ハカル</small> 關レ小西參謀及各部 隊ニ連絡ス	(度) 討伐隊給共狀況觀察、尙吳江鎮 本(度) 勤務ス	(度) 討伐隊給共狀況觀察、尙吳江鎮 本(度) 勤務ス	(度) 討伐隊給共狀況觀察、尙吳江鎮 平望鎮、木瀆鎮ニ出張ス
動	(相) 討伐隊ノ給共、補給、關レ歩三五騎 九二速絡ス	(相) 討伐隊ノ給共、補給、關レ歩三五騎 止ス	(相) 討伐隊ノ給共、補給、關レ歩三五騎 ヨリ二月八日迄支那正月尙野菜、調査ヲ中 止ス	(相) 討伐隊給共狀況觀察、尙吳江鎮 平望鎮、木瀆鎮ニ出張ス
記	一、本朝ヨリ約一週間、豫定ヲ以テ蘇州西 南側地區討伐、尙 九二速絡ス	一、本朝ヨリ約一週間、豫定ヲ以テ蘇州西 南側地區討伐、尙 九二速絡ス	一、步三五第三中隊ハ午後三時三十分南東鎮 附近ニ、逃賊約三五。ト遭遇交戦三分 鐘後、中隊及工兵中隊ハ一小欠、出動ス	一、步三五第三大隊ハ午前十一時十五分慶村鎮海 近ニテ水巡隊十四五名ト交戦、約十令ニテ之 ヲ撃走セシム。尚同隊ハ本夕前山鎮附近ニ 小競ニ。捉其他各種砲彈多數ヲ鹵獲 ス
	二、步三五第一大隊ハ本日化鄰鎮ニ於テ小競ニ 約一千發ヲ押收ス	三、步三五第一大隊ハ本日化鄰鎮ニ於テ小競ニ 約一千發ヲ押收ス	四、本日早朝ヨリ施行第三聯隊第二中隊飛 行機一ヶ以テ討伐隊ニ報カス	
筆	冬晴也、敵也未だ遠く敗残矣	置志の鏡器の數也、冰雨降る		

事	記	勅	行	區分
			蘇州	一月二十九日 土曜 水雨
		(④) 陸中日誌整理大會夜半至 ル (本) 完成前後 野戰倉庫 ニ勤務ス (直) (高) (邦) 經理部ニ來訪 整理ス (相) 衣糧支廠ニ行キ來蘇被 修理班ノ能力情況調査 シ行フ (國) 嵐山ニ馬糧ヲ輸送ス		一月三十日 日曜 晴
	(上海)	(⑥) 吳淞北江上海、食衣 糧空倉ヨリ被服、麥粉用 消耗品、炮兵品ヲ受領ス		蘇州
				一月三十一日 月曜 星期
		(④) 衣糧科下士官以上会同シ テ車變後最初、業務上ノ 研究会ヲ開催ス 勤務ス (直) (高) (邦) (國) 經理部ニ 嘉是ニ糧秣輸送ス 業務整理シ行フ (國) 上海ヨリ蘇州ニ飯ル 途中嘉是ニ糧秣ヲ卸下ス		
		(④) 計伐隊ハ意棉蕩ニ努力メ 二月一日引質施(五)年萬 附近討伐準備ヲ充 二日終日討伐隊ニ協力ス		蘇州
		(④) 計伐隊(附近)掃蕩及情報 蒐集努力 三本早朝ヨリ計伐隊ニ二隊 各中隊人配属リ解布各原 隊ニ復帰セラ 四軍ヨリ派遣者ヲ多數派遣 所到着後各部隊ノ修理日 刻に決定各部隊ニ通牒ス		
	(三) 海警備地巡見官ヲハサウ エ申附ヨリ基幹ト面接 集及支寧確保經由シ 四本早朝ヨリ蘇州ニ平隊ニ一 般討伐隊ニ協力ス			

若力等大賀金弗少也
春麗麗